

ビジネスパーソンとして必須の法務知識を養う

ビジネス実務法務ベーシック研修

1. 研修のねらい

- (1) ビジネスパーソンが遵守すべき法令を理解することにより、コンプライアンス能力を磨くプロ意識がもてます。
- (2) 日常業務において必要な法律知識・実践力を身につけることができます。

2. 研修の進め方

・講義により知識を習得し、演習により理解し、グループワークにより実践します。

3. 担当講師

平成13年には「日本の経営コンサルタント」で、日本を代表するコンサルタント100人に選ばれた新進気鋭の若手コンサルタントが1日の短期集中でお伝えします。

4. 研修内容

時 間	項 目	内容と進め方
9:00 12:00	自己紹介 1. ビジネスに関する法体系 なぜ、今コンプライアンスなのか？ 法律の基礎知識 ビジネスと法の関わり 2. 取引の主体 取引に必要なこと 取引の主体としての会社とその仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスパーソンとして業務上理解しておくべき基礎的な法律知識を、講義と演習にて学びます。 ・取引主体の違いによる権利・義務の発生の仕方。特に、法人である会社を中心に、その仕組みを講義と演習にて学びます。
13:00 18:00	3. 法人取引の法律関係 契約とは 契約の成立 法人が主体の場合の取引 4. 取引によらなくても生じる法律関係 取引によらずとも債務は発生する 一般的な不法行為 特殊な不法行為 5. 企業活動に関する法規制 取引に関する特別な規制 ビジネスに関する犯罪	<ul style="list-style-type: none"> ・契約書および契約関連文書をはじめ、取引の決裁までを、講義・演習・グループワークを通して、問題点の発見ができるよう学びます。 ・企業活動を取り巻く法規制や知らずに犯罪となってしまうケースについて講義と演習にて学びます。

備考:状況によっては、内容・進め方を変更する場合があります。